

浸水ハザードマップの周知

取組の実施内容を記載

○東京都による浸水予想区域図の改訂に伴い、令和元年度に改訂および全戸配布した浸水ハザードマップを市民に周知するため、市報等に掲載した。

○新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、市民に「在宅避難」を推奨するなかで、浸水ハザードマップで自宅や周囲の安全を確認するようチラシ等を用いて周知した。

取組状況がわかる写真や資料を添付

市報むさしのに掲載

まずは浸水予想区域を知ることから始めよう

平成27年5月の水防法改正により、東京都が平成30年3月、令和元年5月、6月に「神田川流域」「石神井川及び白子川流域」「野川、仙川、谷沢川及び丸子川流域」の浸水予想区域図を改定したことを受け、市の浸水ハザードマップを改定しました。
 「武蔵野市浸水ハザードマップ・武蔵野市防災情報マップ」は令和2年3月に全戸配布しました。引き続き、防災課、各市政センターでも配布しています（市報にも掲載）。新しくなった浸水ハザードマップを活用し、災害時に適切な行動を心がけてください。

新浸水ハザードマップの概要

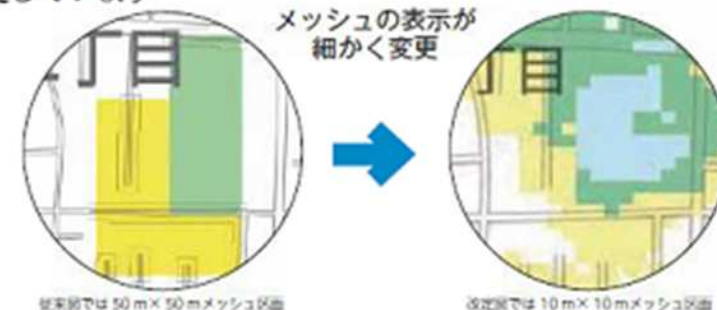
想定：過去最大規模降雨(153mm/h)
 地盤高：①土地形成の航空レーザ測量による3mメッシュデータ
 浸水深：6区分
 ①0.1～0.5m ②0.5～1.0m
 ③1.0～2.0m ④2.0～3.0m
 ⑤3.0～5.0m ⑥5.0m以上
 区画：10m×10m

防災情報マップは裏面です



想定する降雨規模や浸水深を変更しています

- 従来図では、東海豪雨（平成12年9月発生。時間最大雨量：114mm、総雨量：589mm）を基準としていましたが、改定図では、水防法改正を受け、想定し得る最大規模の降雨（時間最大雨量：153mm、総雨量：690mm）を設定しています。
- 従来図では、0.2m以下の浸水深は表示していませんでしたが、改定図では、シミュレーション解析の結果、浸水深が0.1m～0.2mでも避難（歩行）が困難になる可能性があるため、表示しています。
- 浸水深の目安が4区分から6区分になり、より詳細にわかるようになりました。



IoTを活用した防災・減災実証業務

IoTを活用して防災・減災に資する情報の収集及び収集した情報をインターネット上で確認できる環境を整備した。

整備内容:

- (1) 野川(相曾浦橋・大沢二丁目)に水位計及び河川カメラを設置し、水位変化を観測(R3年度)。
- (2) 土砂災害特別警戒区域に傾斜センサーを設置し、傾斜変化を観測(R3年度)。
- (3) 都が設置した2か所の水位計の数値及び河川カメラの画像を三鷹市のホームページに取り込み、市民が閲覧しやすい環境を整備した(R4年度)。

The screenshot shows a web interface for monitoring the Aizawa River. At the top, there is a navigation bar with 'トップページ > マップ > 履歴詳細'. Below it, a status bar includes '現在の状況', '水位詳細', '履歴一覧', '観測時間情報', 'ご利用の注意', 'リンク集', and 'お知らせ' (with a sub-message 'お知らせはありません'). The main content area is titled '相曾浦橋' and features a '局選択' button. A central section displays two camera feeds: '3月23日 18時50分' (current) and '平常時の画像' (normal time image). To the right of these feeds are buttons for '最新状況を表示', '地図を表示', and '直近3時間分の再生'. Below the feeds, there is a '再生速度' (playback speed) control with '遅い' (slow), '普通' (normal), and '速い' (fast) options. At the bottom, a '水位' (water level) section shows a timeline of six camera images from 18:00 to 18:50 on 3/23.



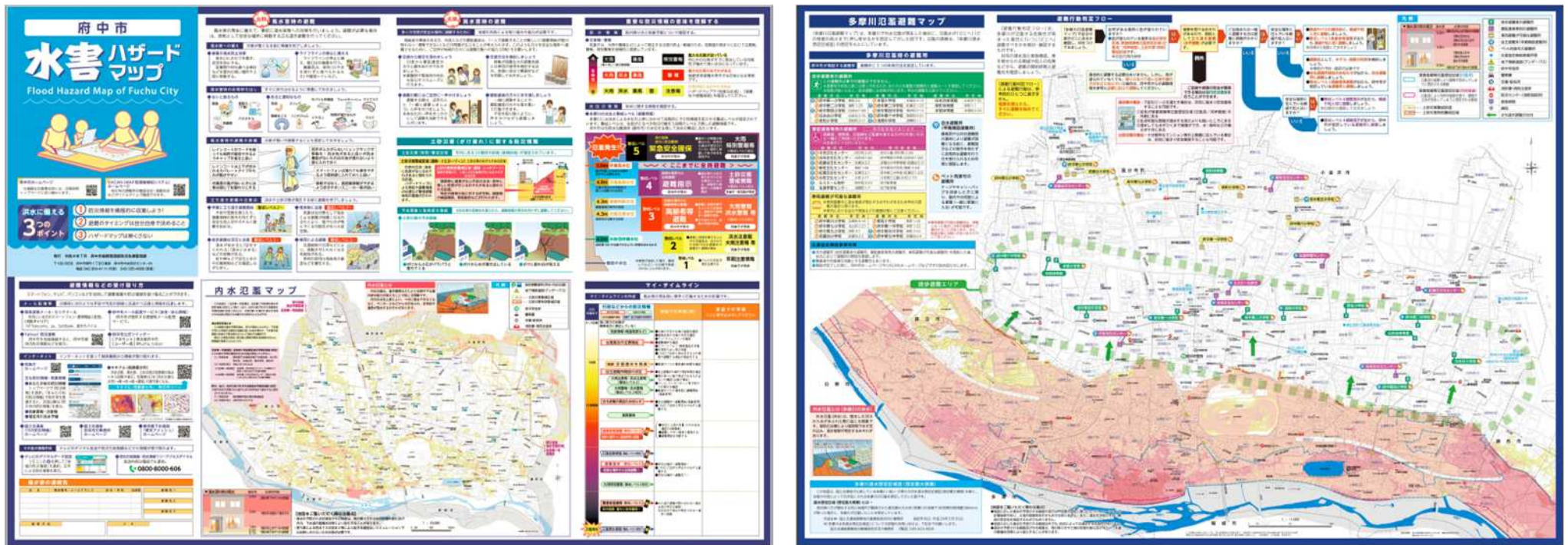
水害ハザードマップの改訂

府中市

取組の実施内容を記載

- ・避難所の分類(徒歩避難者専用、車両避難可、要配慮者向け、自主避難所)の表示
- ・避難行動判定フローの掲載
- ・避難情報の変更(避難勧告→避難指示)
- ・マイ・タイムラインの掲載

取組状況がわかる写真や資料を添付



府中市 ハザードマップホームページ

<https://www.city.fuchu.tokyo.jp/smph/bosaibohan/saigai/fuusuigai/2017suigaimappu.html>

DISを活用した災害対策本部訓練の実施

調布市

- DISへ市内被害状況・避難所開設情報を入力。
- 災害対策本部訓練にてモニターにDISの画面を投影し、情報共有等に活用。
- ※今回の訓練は、総合防災訓練の一環として実施したため震災を想定



東京都災害情報システム

災害名: 調布市総合防災訓練

クローロジー 災害情報収集・共有 防災気象情報 観測情報等 道路・ライフライン 物資要請

災害緊急情報 都内で避難所が開設されています。

被害位置

被害種別:	道路
報告名:	2022年10月28日被害
対応状況:	未確認
緊急度:	-
人的被害:	なし

詳細

添付ファイル:

訓練画像

新規協定締結団体との避難所開設訓練の実施

調布市

- ①味の素スタジアム，武蔵野の森総合スポーツプラザにて，東京都・三鷹市・府中市・狛江市と連携し，徒歩や車両での避難者受入訓練を実施。
- ②桐朋学園にて，地域住民や職員の方々と避難所開設訓練を実施。
- ③NTT東日本研修センターにて，狛江市主導による避難所開設訓練を実施。

①



①



②



③



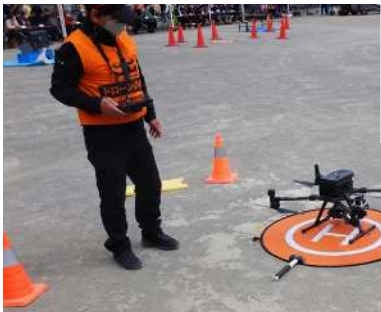
水防訓練の実施

- ・令和4年5月8日に、市北部地域では初めてとなる総合水防訓練を実施。
- ・改良積土のう工法及び連結水のう工法等の披露、土のう作成、簡易水防工法、水圧ドア体験、防災マップ及び浸水履歴図の展示、ドローンによる映像伝送訓練等を行った。

取組状況がわかる写真や資料を添付



映像共有（ドローン中継車）
WEB会議システム



ワイドカメラ（同時録画）



ズームカメラ（同時録画）



サーモカメラ（同時録画）



令和4年度総合水防訓練

狛江市

1 災害対策本部訓練

令和元年東日本台風を基本とした災害を想定し、タイムラインに基づき、台風通過前と台風通過後の計2回の災対本部会議を実施し、避難情報発令の判断や災害対応、被災者対応の情報共有及び各部の動きを確認した。



2 避難所開設・運営訓練

11か所の避難所を開設して市民の避難訓練を実施、水害時における検温・問診～受付～案内の動きを訓練した。各避難所では、関係機関による体験・展示を展開し、参加促進を図った。



3 排水樋管対応訓練

洪水時の排水樋管操作訓練、消防団による排水ポンプ車運用訓練を実施した。

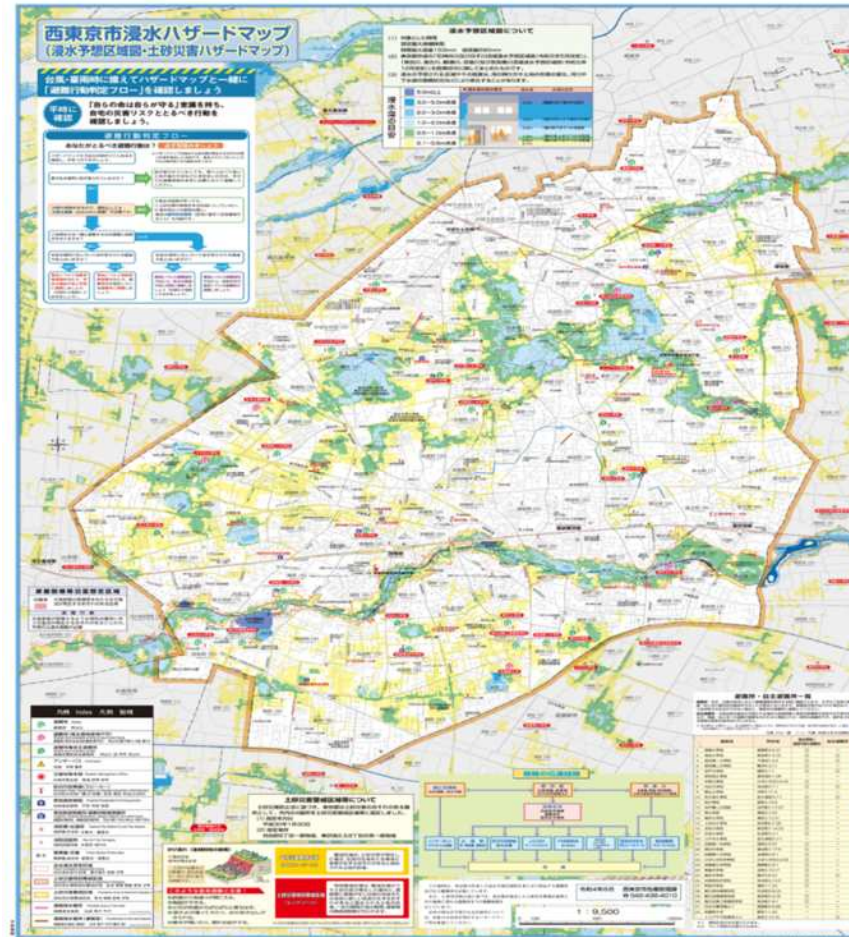


浸水ハザードマップの作成、改良と周知

西東京市

1. ○外力を想定最大規模降雨とした洪水ハザードマップを作成

洪水ハザードマップ添付



- 昨年度から大きな変更点はないが、文言の整理や見やすいレイアウトなどを修正。
- 市内公共施設各所の窓口を設置及び市ホームページに掲載。
- 出前講座での配布。等

水害に関する防災教育の実施

- 令和4年度は計6回、小学生を対象に水害に関する防災教育を実施。
- ハザードマップや東京マイタイムラインを使用した、実践的な出前授業を実施。
※他課等との協働事業。



短時間の急激な豪雨が発生するとき!

大雨が長引くとき!

台風が近づいているとき!

警戒レベル	1	2	3	4	5
避難情報	自主避難など 注意喚起のみ	自主避難など 注意喚起のみ	自主避難など 注意喚起のみ	自主避難など 注意喚起のみ	自主避難など 注意喚起のみ
必要な情報	大雨に関する気象情報	大雨に関する気象情報	大雨に関する気象情報	大雨に関する気象情報	大雨に関する気象情報
私と家族の行動	河川の氾濫に関する情報	河川の氾濫に関する情報	河川の氾濫に関する情報	河川の氾濫に関する情報	河川の氾濫に関する情報
私と地域の行動	土砂災害に関する情報	土砂災害に関する情報	土砂災害に関する情報	土砂災害に関する情報	土砂災害に関する情報

避難指示

避難場所

避難経路

避難物資

避難費用

避難期間

避難場所

避難経路

避難物資

避難費用

避難期間

避難場所

避難経路

避難物資

避難費用

避難期間

要配慮者利用施設等における個別避難計画作成の促進

西東京市

○令和3年5月の災害対策基本法の改正により、要配慮者利用施設管理者等に対し、個別避難計画作成の促進を行った。

1、個別避難計画作成委託

居宅介護事業者、相談支援事業者等へ委託
約80件(予定)

2、郵送事業

対象者へ直接、郵送。

・肢体不自由者567名へ郵送。

身体障害者福祉手帳の肢体不自由 1級及び2級の方で、個別避難計画未作成の方に郵送。
(※未集計)